

<資料提供>
平成29年7月14日(金)
生活環境部自然環境課
(内線 4260 外線 225-1475)
いしかわ動物園
(外線 0761-51-8500)

ライチョウ受精卵（2卵）の発育中止について

今月8日に恩賜上野動物園から受け入れたライチョウの受精卵2卵について、本日18時30分頃、「発育中止卵」であることを確認しました。

1 卵の経過

- 6月14日 上野動物園で産卵（6月22日 ふ卵器管理開始）
- 6月17日 上野動物園で産卵（6月22日 ふ卵器管理開始）
- 7月 8日 上野動物園から移送（検卵により、卵の無事を確認）
- 7月14日
 - ・ふ化予定日を迎えるも、嘴打ち開始は確認されず
 - 15時頃には心拍がわかりにくくなる
 - ・卵の殻を一部破り、内部を確認

⇒ 発育中止卵であることを確認（18時30分頃）

2 今後の予定

研究機関（日本獣医生命科学大学）に検査を依頼し、発育が中止した原因や状況等を精査する予定です。